

# 1, 2年生 難関大学志望者集会 6月30日

1, 2年生の難関大学を志望する生徒対象に「難関大学志望者集会」を実施しました。ベネッセコーポレーションの酒井宏規様を講師としてお招きし、難関大学を目指す心構えや学習方法などについてご講演いただきました。多くの事例を交えながら、「難関大学だからと言って、特別な学習をする必要はなく、日々の授業を大切にすることや「まずは内容と量からやる。夏休みの学習は160時間やろう」といった具体的なお話をされ、参加した生徒はメモを取るなど、真剣な眼差しで講演を聞いていました。

講演会の後は、7月30日・31日に実施予定の東京大学訪問研修ならびに8月4日に実施予定の京都大学訪問研修の申込について案内をしました。この講演会をきっかけに、参加した生徒が中核となって、高い志をもつ仲間を増やし、切磋琢磨していくことを期待しています。

## 【難関大志望者集会の様子】



## 【参加した生徒の感想・決意】

- ・聞いていてハッとしたりドキッとしたりすることが多々あったので、今日気づいたところを直していけたらと思う。今までの成績を見て自分の実力に合わせていった方がいいのかなと思っていたが、目標は「高く」やA1～A3でも合格者はいると聞いて、これからもっと学習に励んでいきたいと思った。今日の講演を聞いて、やる気を出した状態で満足するのではなく、やる気のまま行動に移せていけたらと思う。(2年生)
- ・自分には遠い話だと今までは感じていたけれど、今からでも目標を高く持てばレベルアップしていく可能性が十分にあると感じることができた。夏休みに1日10時間学習する。(2年生)
- ・難関大に合格するためには、日々の学習の積み重ねだけではなく、自分の現状を知って、苦手な1つずつをなくしながら、基礎を完璧にしていくことが大切だとわかった。また、今後の模試でも、わからないから投げ出すのではなく、わからないからこそ粘り強く考えたり、答え合わせのときに、なぜ間違えてしまったのかを明確にしたりして、自分の学力の向上につなげていきたいと思った。(1年生)
- ・7月の模試で現在地を知り、すべての教科で点を伸ばせることを伸ばすことで、2年生の模試などでS3～S1やC判定以上を出せるようにしたい。(1年生)